



夏休みは図書館の利用ができません。2学期に会えるのを楽しみにしていますね。

図書館だより 夏休み

衣笠中学校図書館

令和3年7月16日

今月のおススメ図書



雨ふる本屋 / 日向理恵子[著]

おつかいの帰り、ルウ子は、カタツムリにさそわれて“雨ふる本屋”へ。出迎えてくれたのは、摩訶不思議な本と、ドードー鳥の店主と助手の舞々子、そして妖精たち。ドードー鳥の店主が、ここにある本は、人間に忘れられた物語に、雨をかけてできあがるといふ…。「物語」への、愛と信頼をこめたファンタジー。



5巻は
秋ごろ入荷予定



ライオンのおやつ / 小川糸[著]

ある島のホスピスで人生の最後の日々を生きる若い主人公「雫」と彼女の仲間たちの命の輝き、そして出会いのすばらしさを描いた、感動の物語。ホスピスでは、毎週日曜日、入居者がリクエストできる「おやつの日」があるのだが、雫はなかなか選べずにいた——食べて、生きて、この世から旅立つ。すべての人にいつか訪れることをあたたかく描き出す、今が愛おしくなる物語。

人生の最後に
食べたいおやつ
は何ですか

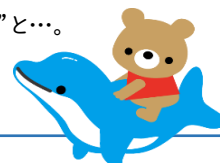


日向理恵子の
(ひなたりえこ)
繊細で躍動感
あるファンタ
ジーの世界へ
ようこそ

3・4巻は
秋ごろ入荷予定

火狩りの王 / 日向理恵子[著]

人類最終戦争後の世界。大地は黒い森におおわれ、人々は、天然の火に近づくと身体が燃え上がる人体発火病原体に侵されていた。この世界の火は森に棲む黒い獣、炎魔を狩って採れる。炎魔狩りをする火狩りたちの間で、最近囁かれるあるうわさがあつた。“虚空を彷徨っていた人工の星、千年彗星く揺るる火”を狩った火狩りは、火狩りの王と呼ばれるだろう”と…。



夏休みは利用できません

蔵書点検

今年の夏休みは、「蔵書点検」という作業を行うために図書館の利用ができません。

蔵書点検とは、図書館の本がきちんと館内にあるか、日本十進分類法に基づき正しい場所にあるか、破損している図書や内容が古すぎて蔵書とするにはふさわしくない図書がないかなど、図書館の本の正しい所在や現況を確かめる大切な作業です。

全ての点検が終了し、迷子になった本の調査が終了するまでは本を移動させることができません。1冊ずつデータを読み取りチェックしていく作業ですので、何日もかかります。

今年は図書委員会や有志の生徒も参加しての作業なので、8月中に終了できればと考えています。



移動図書館

7月のアクティブデイズでは、図書委員会による移動図書館(ミニ図書館)が各校舎に設置されました。

「図書館まで中々行く時間のない人にも、本と出合えるチャンスを作りたい!!」という図書委員たちの熱い気持ちが「移動図書館」というイベント開催へと結びつきました。

各学年別にどんな本が良いか選書し、目につく展示を工夫し、本を整理し、ポスターや呼びかけで宣伝しました。

通りすがりにチラリと見ていく人、手に取って立ち読みしていく人、借りていく人…。これを機会に、学校図書館も利用してみませんか。

